

単
元
名

大和川の歴史を追え！

教科書出版社名 (東京書籍)

○ 小学校 (4) 年 教科等 (社会・総合的な学習の時間)

○ 「自ら学ぶ子どもの育成」に向けて、この単元で付けたい力

(教科等で付けたい力)

- ・大和川の付け替えに関わって、自分たちの地域の発展に尽くした先人の働きなどについて調べる力の育成。
- ・大和川の付け替えについて資料を活用して調べ、学習したことを日常生活に生かしていこうとする態度の育成。

(学校図書館等の活用で付けたい力)

- ・大和川の付け替えについて資料を活用し、必要な情報を読み取る力を身に付ける。

○ この単元における学校図書館を活用した情報活用能力の育成に向けて

- 情報収集…大和川について資料 (本やインターネット) で調べ、必要な情報を集める。
- 整理・分析…課題を解決するために調べたことをワークシートに書き、自分の考えを整理する。
- まとめ・表現・発信…整理した情報を仲間と伝えあう。

○ 学習の展開 (全 1 2 時間)

第 1 次 ☆ (5 時間) ①③④⑤社会 ②総合的な学習 の時間	① 航空写真から大和川の今と昔の姿を比べ、異なる部分や理由を考える。 ② 資料を通して江戸時代の生活について知る。 ③ 大和川は川すじが変わったのか、変えられたのかについて考える。 ④ 川すじを変えた理由を資料や本を活用して調べる。 ⑤ ワークシートを使って整理・分析し、情報を交流する。
第 2 次 ☆ (3 時間) ①②③社会	①②前時の調べ学習で出てきた疑問について調べる。 ・すぐに工事は始まったのか。 ・どうやって工事をしたのか。 ③ ワークシートを使って整理・分析する。
第 3 次 ☆ (4 時間) ①②③社会 ④総合的な学習 の時間	①②付け替え後の大和川について調べる。 ・付け替えた結果、どうなったのか。 ・新旧の川の周りの様子はどうなったのか。 ③ ワークシートを使って整理・分析する。 ④ 中甚兵衛は大和川の付け替えにどのように尽力したのか調べ、交流する。

(本時4 / 12時)

☆学校図書館等活用(本時)の学習

本時のねらい
 ・地域の地理的特徴や地域の発展に尽くした先人の働きなどについて、地図や各種の具体的資料を通して、必要な情報を調べることができる。

学習展開

時間(分)	主な学習活動	指導上の留意点
3	1. 前時に予想した、大和川の川すじが変わったわけを想起し、実際はどうだったか本やインターネットをつかって調べていくことを捉える。	
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> ・川すじを変えた理由を資料や本を活用して調べよう。 </div>	
27	2. ワークシートにまとめる。 ・複数の資料を用い、調べていく。	・インターネットを使う場合は、大和川パスファインダーを用いる。 「わたしたちの八尾市」「わたしたちの大和川」を中心に調べる。2冊を比べ読みすることで、情報を整理していく。
10	3. キーワードに下線を引く。 ・キーワードを自分で考える。 例) 「こう水」「天井川」「水害」「命」「田畑がある」「家がこわされる」	・キーワードは文章ではなく、単語として見つけられるようにアドバイスする。
5	4. 次時の活動を知る。 ・グループで情報を持ち寄って、考察する。	・意見を出し合って、真実にたどり着けるように意欲を持たせる。 例) 天井川であること、洪水が何度も起きていることから、被害を受けている人々が付け替えを申し出た。

図書館活用ポイント

川すじを変えた理由(ワークシートより)

*工事をくり返してはいるが、水が流れるようすは
 かわらぬ。それどころが工事のあと糸売けて
 大きな水がおこった
 そこでどうも幕府は大和川をつかええること
 をきめた。大雨がふるたびにこれができる
 ・土也よりも川でかたが川が天じょう川とす
 うにうのせやしが川から水がぎんぐ流したりして
 こう水がおこりやす
 ・さく物かへってしまふ区画がふるたびに命がうば
 われてしまふ

【調べよう】

テーマ **大和川(やまどがわ)**

名前()

大和川は八尾市でいちばん太い川だよ。
 この川は約300年前に、川すじがかわっています。つまり、昔と今では川の場所がらがっています。
 大和川について、たくさん調べてみよう!

<調べたための大事な資料>	<知らない言葉が出てきたとき調べよう>
・わたしたちの八尾市	・漢語辞典
・わたしたちの大和川	・ポプラディア

メモ